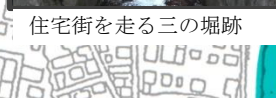
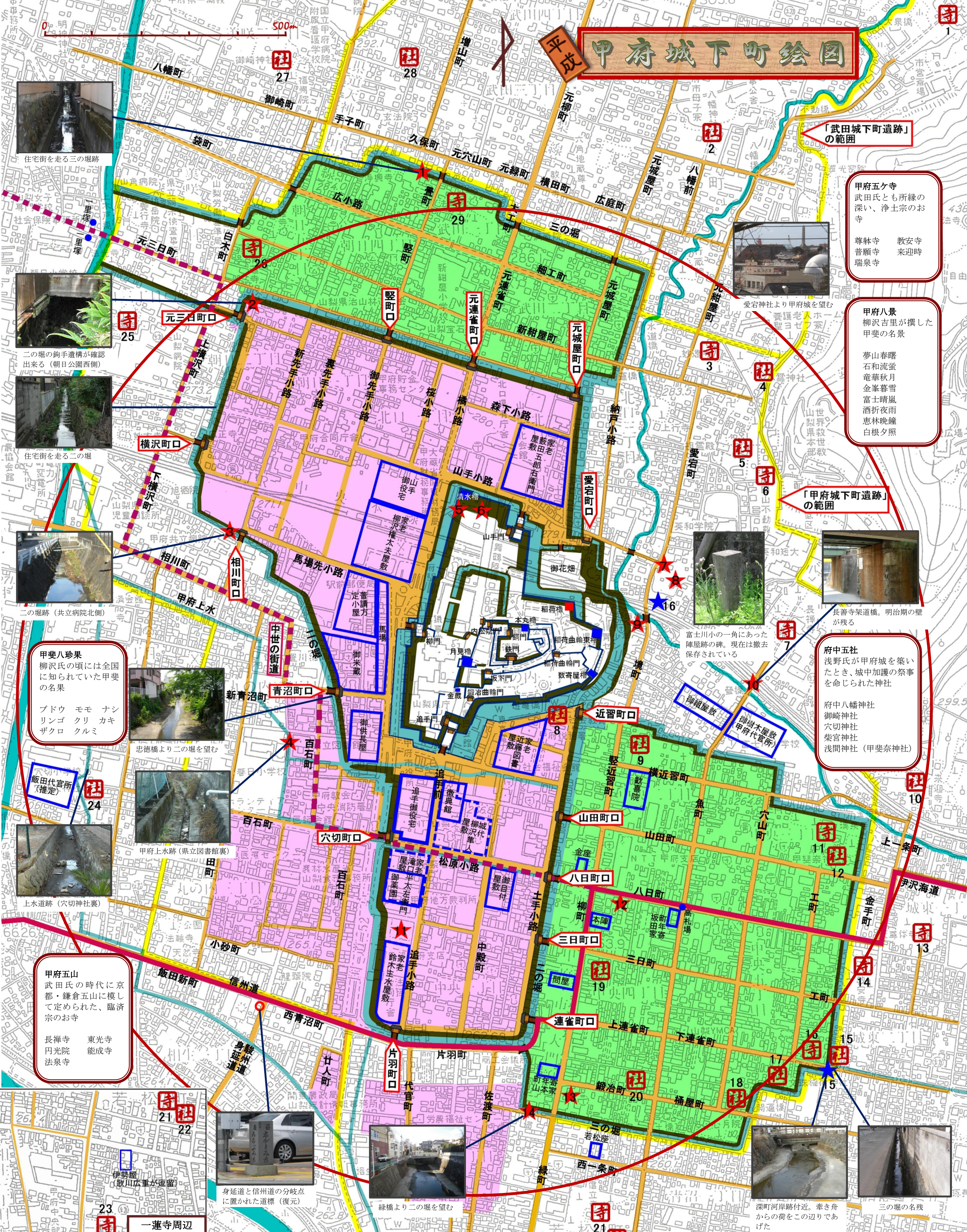
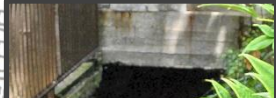


甲府城下町絵図



住宅街を走る三の堀跡



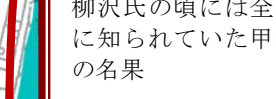
二の堀の鉤手遺構が確認出来る (朝日公園西側)



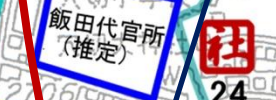
住宅街を走る二の堀



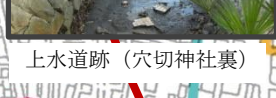
二の堀跡 (共立病院北側)



忠徳橋より二の堀を望む



甲府上水道 (県立図書館裏)



上水道跡 (穴切神社裏)



身延道と信州道の分岐点に置かれた道標 (復元)



緑橋より二の堀を望む



愛宕神社より甲府城を望む



富士川小の一角にあった陣屋跡の碑。現在は撤去保存されている



長善寺架道橋。明治期の壁が残る



深町河岸跡付近。牽き舟からの荷をこの辺りであげた



三の堀の名残

甲府五ヶ寺
武田氏とも所縁の深い、浄土宗のお寺
尊林寺 教安寺
普願寺 来迎寺
瑞泉寺

甲府八景
柳沢吉里が撰じた甲斐の名景
夢山春曙
石和流螢
竜華秋月
金峯暮雪
富士晴嵐
酒折夜雨
恵林晚鐘
白根夕照

府中五社
浅野氏が甲府城を築いたとき、城中加護の祭事を命じられた神社
府中八幡神社
御崎神社
穴切神社
柴宮神社
浅間神社 (甲斐奈神社)

甲斐八珍果
柳沢氏の頃には全国に知られていた甲斐の名果
ブドウ モモ ナシ
リンゴ クリ カキ
ザクロ クルミ

飯田代官所 (推定)

甲府五山
武田氏の時代に京都・鎌倉五山に模して定められた、臨濟宗のお寺
長禅寺 東光寺
円光院 能成寺
法泉寺

- 凡例 . . . 武家地 町人地 小路 堀・上水道・河川 土塁 主な施設・屋敷地 甲府駅より凡そ徒歩30分圏内
 ★ 見所 □ 寺社 ■ 櫓 赤字 現存・復元・石碑等で確認出来る遺跡 青字 今は確認出来ない遺跡
- ★1 三の堀跡 ★2 朝日 (御金蔵) 公園 ★3 二の堀跡 ★4 甲府上水 ★5 清水曲輪石垣 ★6 藤村記念館 ★7 三念坂 ★8 石取場 ★9 城北新道開鑿碑 ★10 明治期鉄道高架 ★11 徴典館碑 ★12 新聞発祥の地碑 ★13 甲府法人会館 ★14 三の堀跡 ★15 河岸跡 ★16 時の鐘跡
- 1 大泉寺 □2 甲斐惣社八幡宮 □3 妙遠寺 □4 八雲神社 □5 愛宕神社 □6 成田不動 □7 長禅寺 □8 庄城稲荷 □9 大神宮 □10 山八幡 □11 法泉寺 □12 甲斐奈神社 □13 尊林寺 □14 教安寺 □15 笠森稲荷 □16 車地藏 □17 文殊稲荷 □18 山神社 □19 柳町大神宮 □20 金山神社 □21 信立寺 □22 一実稲荷 □23 一蓮寺 □24 穴切神社 □25 慶長院 □26 清運寺 □27 御崎神社 □28 金幣稲荷 □29 法華寺
- ※ 小路については「甲府城下絵図」(柳沢文庫蔵: 柳沢時代)を基本とし、一部は同時期の他絵図や発掘調査報告書を参考に作成した。町名等については「嘉永二年甲府絵図」(山梨県立博物館蔵: 1849)を基本とし、必要に応じて追記した